

平成 20 年 3 月 14 日

各 位

会 社 名 いちよし証券株式会社
代表者名 執行役社長 武 樋 政 司
(コード 8624 東証 1 部・大証 1 部)
問合せ先 広報室長 山 川 雅 之
TEL. 03(3555)6343

「中期経営計画修正」に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2006 年 10 月にスタートした中期経営計画を下記のとおり修正することに決定いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 修正理由

当社は、2006 年 10 月に中期経営計画をスタートして以来、目標の達成に向けて日々の業務に積極的に取り組んで参りましたが、この間、金融・証券業をとり巻く環境とマーケット環境は大きく変化いたしました。

第一に、制度面では、2007 年 9 月末の「金融商品取引法」施行や、同年 12 月金融庁発表の「金融・資本市場競争力強化プラン」等により、金融・証券界に、日本版ビッグ・バンのセカンドステージともいえる大きな変化が起きております。

第二に、マーケット面では、米国のサブプライムローン問題に端を発したグローバル規模での株式市場の大幅調整が続いております。ただし、当社は、この調整は 2000 年頃から始まったグローバル経済発展の第二局面に至る前の調整であり、世界の株式市場及び日本株式市場は長期上昇トレンドにあると認識しております。

また、日本の新興市場についてはライブ・ドア事件以来 2 年間に及ぶ大幅な調整が続いていますが、当社は現在の新興市場が安値圏にあり、市場に対する信頼も徐々に回復するものと考えております。

このような環境の激変に際して、当社は中期経営計画の折り返し地点である昨年 12 月から、その検証を行って参りました。その結果として、今般、当社の基本的なビジネスモデルに変更はないものの、中期経営計画の修正が必要と判断いたしました。

2. 経営方針〔変更なし〕

経営理念 「お客様に信頼され、選ばれる企業であり続ける」

経営目標 「金融・証券界のブランド・ブティックハウス」

行動指針 「感謝・誠実・勇気・迅速・継続」「Long Term Good Relation」

3. 中期経営計画の数値目標等

	〔変更後〕	〔変更前〕
目標の時期	2010年3月末	2009年3月末
預り資産	2兆5,000億円(1兆8,602億円)	3兆円
主幹事会社数(累計)	30社(26社)	40社
R O E	20%程度(3.6% 2007年度第3四半期時点)	20%程度

()内は2007年12月末の数値

4. 具体的な戦略

営業基盤の拡大— 預り資産の増加

基本商品戦略—「外貨資産」と「日本株」中心

投信・外債 中小型株・大型株・投信

ラップアカウント・変額年金保険

既存ビジネスの厚み増加

ニュービジネスの収益化

チャネルの多様化

収支構造の改善促進—市況に左右されない収益構造

安定収益の拡大： 投資信託の信託報酬とラップアカウントの口座管理料による収入が販売管理費をカバーする率（経費カバー率）40%程度を目標に（2007年12月末34.2%）

コスト・セービング： 本社機能のスリム化

人材の育成—アドバイザーの質の向上、プロフェッショナル育成

以 上